



糸島現代GPシンポジウム

糸島の緑が九大生をドーンと育てます。
—とともに地域農業の未来を創造する—

日時：2008年2月3日（日）
 13:00～17:00

場所：前原市隣保館
 前原市前原東2丁目2-1
 TEL: 092-322-5095

定員：200名（先着）

参加費：無料

プログラム：

- 13:00 挨拶
梶山千里（九州大学総長）
- 13:10 基調講演
山田耕路（九州大学副学長）
- 13:50 糸島現代GPの目的と概要
中司敬（九州大学教授）

- 14:05 糸島現代GPの進捗状況
岡安崇史（九州大学准教授）
- 14:20 環境先進国ドイツの環境体験
学習制度レポート
原田昌佳（九州大学准教授）
- 14:55 地域農業の課題と九大との連
携可能性
松本嶺男（前原市長）
筒井秀来（二丈町町長）
末崎亨（志摩町町長）
福岡市担当者
- 15:55 総合ディスカッション
コーディネーター：
佐藤剛史（九州大学助教）
- 16:50 挨拶
今泉勝己（九州大学大学院農学
研究院院長）

主催：九州大学
 共催：福岡市、前原市、二丈町、志摩町
 後援：西日本新聞、糸島新聞、JA糸島

問い合わせ先：九州大学伊都キャンパス農学研究院分室
 TEL & FAX: 092-802-4700
 E-mail: ito-office@agr.kyushu-u.ac.jp

このシンポジウムは、文部科学省平成19年度現代的教育ニーズ取組支援プログラム「地域環境・農業活用による大学教育の活性化—ネットワーク型農学校が大学と地域社会の未来像を創造する—」の一環として行われています。